

第 4 回

姫路市新美化センター周辺地域連絡調整会議

令和 7 年 2 月 8 日

津田公民館 18:00～

次 第

1 開会

2 報告

- (1) 事業の進捗状況について
- (2) 令和7年度以降の事業予定について
- (3) 交通量調査の結果について
- (4) 新美化センターの概要について

3 議題

- (1) 前回までの地域連絡調整会議のフリカエリ
- (2) 新美化センターの運営に関することについて
- (3) 付帯施設等の検討について
- (4) 事業実施までの今後の方向性について

4 閉会

2 (1) 事業の進捗状況について

○基本計画策定

- ・基本計画検討業務委託

契約期間：～R7.8.31

- ・基本計画検討委員会の開催

R6.7.29 第1回検討委員会

R6.8.1 第1回技術専門部会

R6.9.2 第2回検討委員会（現地視察）

R6.10.30 第2回技術専門部会(非公開)

R6.11.18 第3回検討委員会

R6.12.25 第3回技術専門部会(非公開)

R7.1.28 第4回検討委員会

○解体工事発注準備

- ・解体工事発注支援業務委託

契約期間：～R7.2.28

○生活環境影響調査

- ・生活環境影響調査業務委託

契約期間：～R8.3.13

○地歴・土壌汚染調査

- ・地歴調査業務委託

契約期間：～R6.9.30（業務完了）

- ・土壌汚染調査業務委託

契約期間：～R7.3.19

○交通量調査

R6.11.6 に実施（業務完了）

○地域連絡調整会議の運営

R6.8.10 第1回地域連絡調整会議

R6.11.9 第2回地域連絡調整会議

R6.11.30 第3回地域連絡調整会議（現地意見交換）

R7.2.8 第4回地域連絡調整会議

○庁内推進委員会

R6.8.16 第1回庁内推進委員会

R6.12.17 第2回庁内推進委員会

○新美化センター整備基本計画

- R7.3.中 素案公表～パブリックコメント
- R7.4.末 パブリックコメント回答公表
- R7.6.頃 新美化センター整備基本計画策定

○旧姫路市南部美化センター解体撤去工事

- R7.4.初 発注
- R7.8.頃 事業者決定
- R7.10.頃 契約（工期：R9.10.頃）

○生活環境影響調査

- R8.1.頃 生活環境影響調査書 縦覧～意見受付
- R8.2.頃 意見受付〆切
- R8.3.頃 意見に対する回答公表

○新美化センター整備運営事業

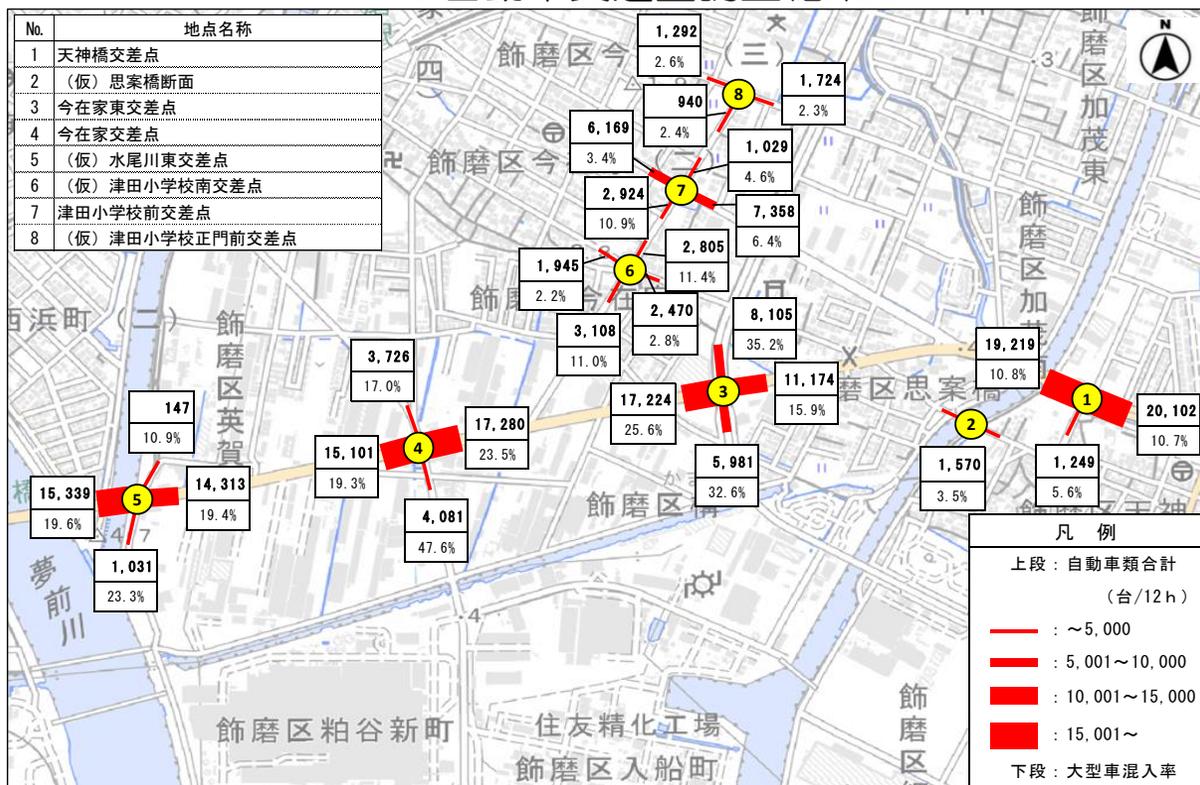
- R7.4.初 発注支援業務契約
- R8.4.初 整備運営事業発注
- R9.2.頃 整備運営事業基本契約締結
- R9.3.末 整備工事契約

2 (3) 交通量調査の結果について_調査詳細

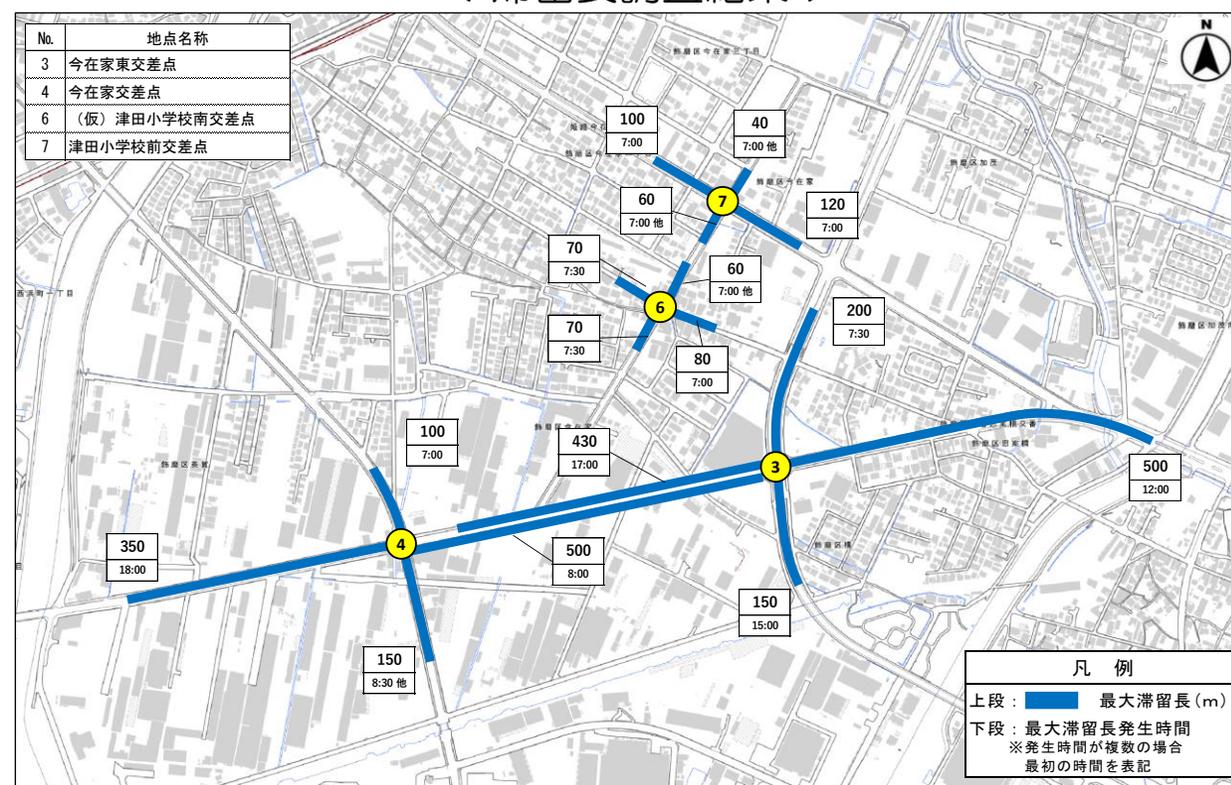
- 自動車交通量調査結果（昼間12時間の路線別断面交通量）は以下に示す通りです。
- 国道250号で約11,200～20,100台/12h、(一)姫路環状線で約6,200～7,400台/12h、津田小学校南西の市道で約900～3,100台/12hとなっています。

- 滞留長調査結果（交差点の各方向における昼間12時間の最大滞留長）は以下に示す通りです。
- 国道250号における滞留長が長くなる傾向にあり、東西方向の最大滞留長は350～500m、南北方向の最大滞留長は100～200mとなっています。

< 自動車交通量調査結果 >

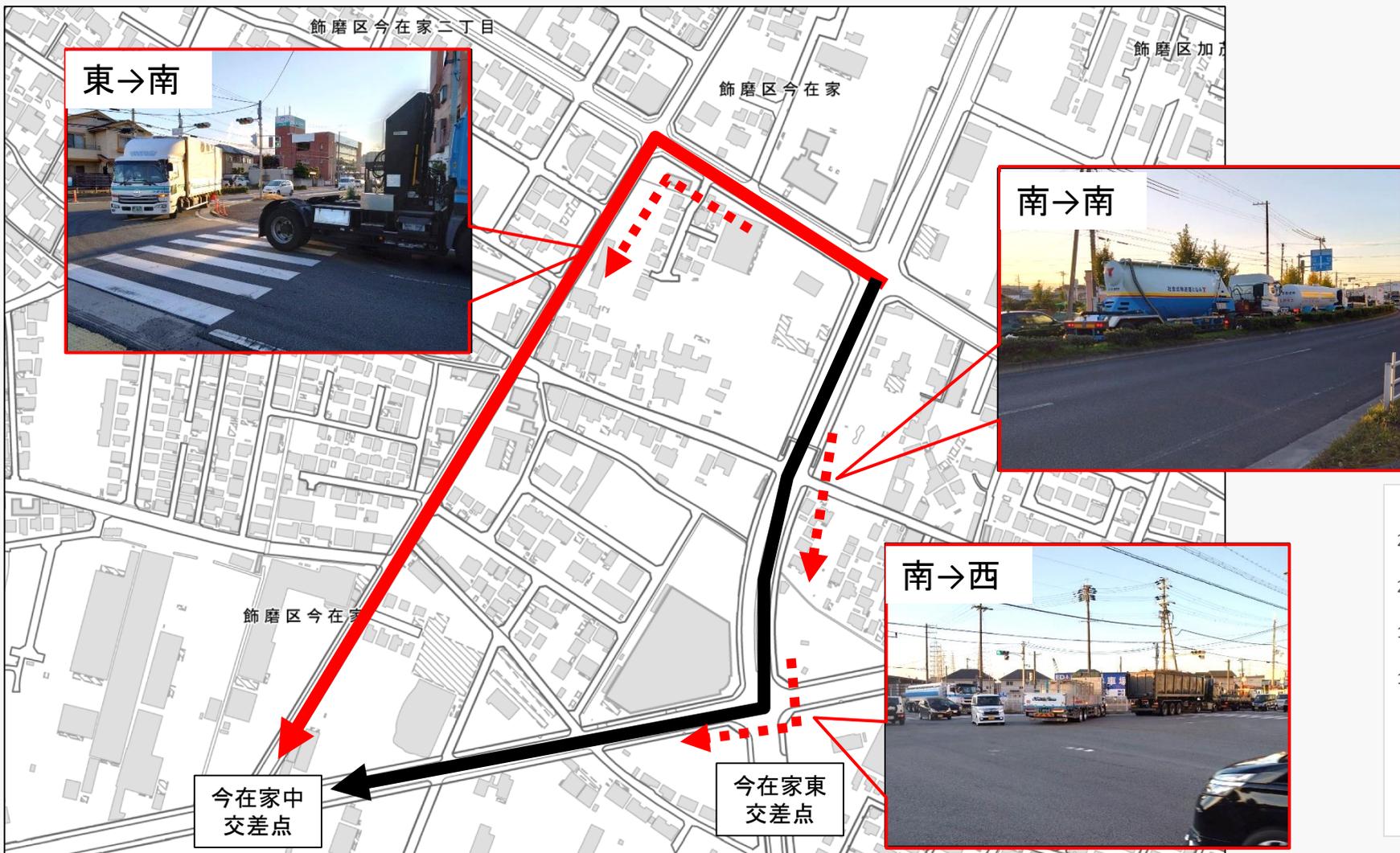


< 滞留長調査結果 >



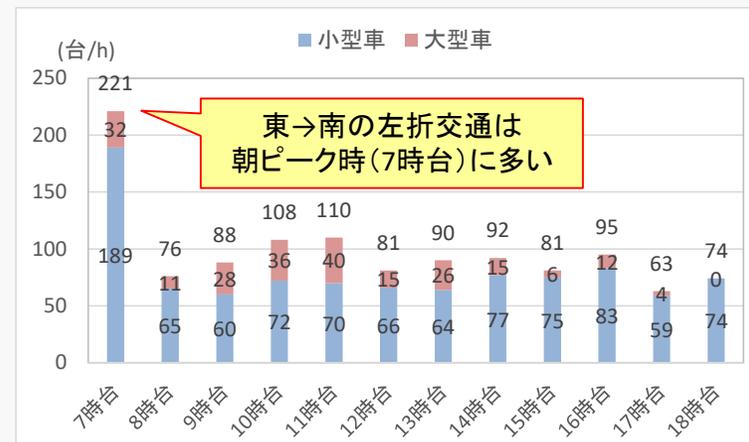
2 (3) 交通量調査の結果について_地域の課題

＜朝ピーク時における津田小学校前交差点への迂回交通＞



- 朝ピーク時の今在家東交差点の信号待ちを避けるため、手前の津田神社北交差点で市道（津田小学校の通学路にもなっている）に迂回する車両が多い状況となっています。
- 通学児童をはじめとする歩行者・自転車と迂回車両のバッティングによる交通事故の発生が懸念されます。

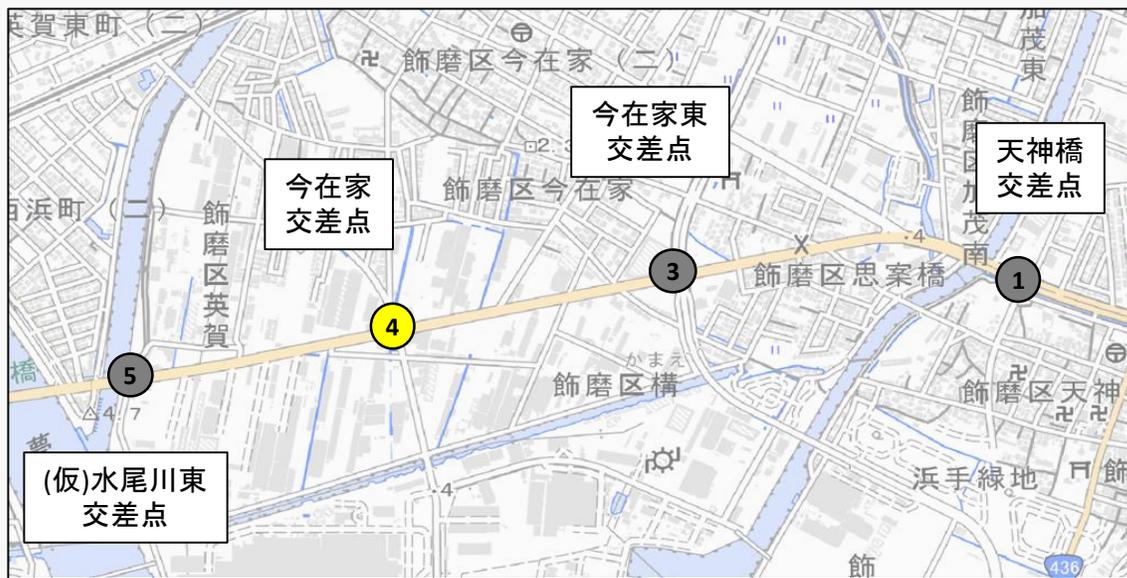
【東→南 左折交通の時間分布】



2 (3) 交通量調査の結果について_時間別交通量の推移 (今在家交差点)

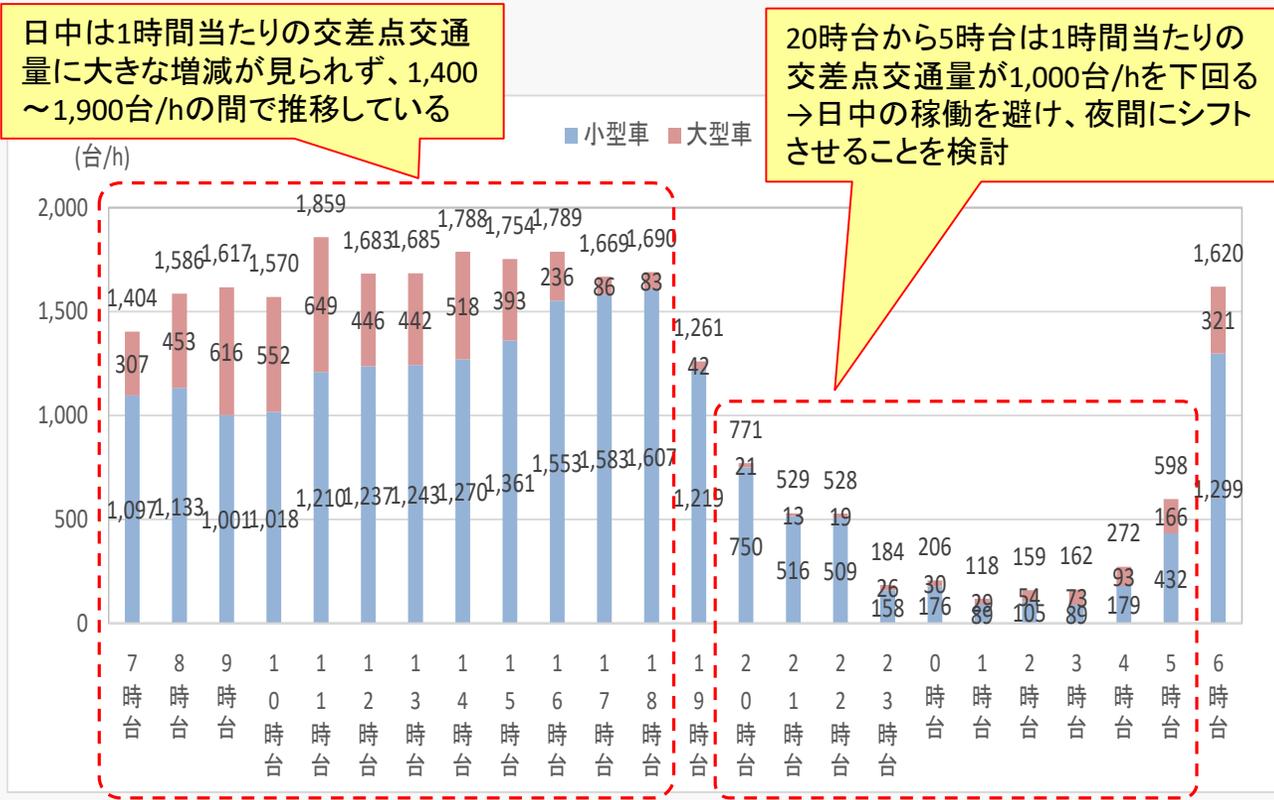
- 今回24時間交通量の調査を行った今在家交差点の交通量の推移を見ると、日中は交通量の大きな増減は見られませんが、夜間の20時から翌5時にかけては交通量が大きく減少する傾向にあります。
- 国道250号の交通混雑緩和のため、パッカー車の稼働時間帯を夜間にも分散することを検討します。

< 国道250号上交差点の交通量調査実施状況 >



- : 24時間交通量調査実施箇所
- : 12時間交通量調査実施箇所

< 今在家交差点における時間帯別交通量の推移 >



＜新美化センターの施設規模・処理方式について＞

	市川美化センター	エコパークあぼし	(旧南部美化センター)	新美化センター
施設規模	330 t/日	402 t/日	(300 t/日)	196 t/日
処理方式	ストーカ式	シャフト式熔融炉	(ストーカ式)	ストーカ式

＜新美化センターへ搬入するごみについて＞

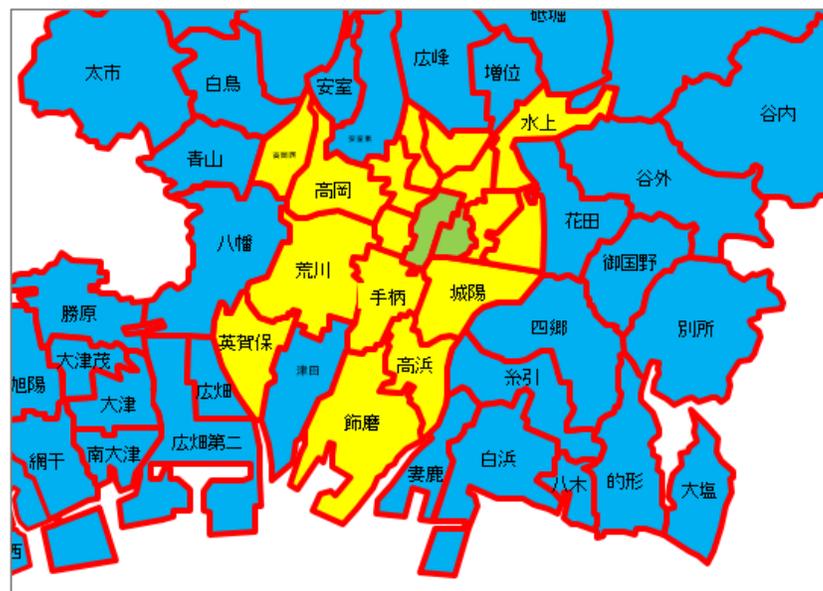
○家庭系可燃ごみ（夜間収集地区）

○事業系可燃ごみ（約8割を想定）

○その他ごみ

- 一般持ち込みごみ、道路清掃車で回収したごみ
- まち美化清掃ごみ、路上等で回収する動物の死体
- ふれあい収集ごみ 等

＜夜間収集地区＞



■ 全部夜間収集地区
城南、城巽

■ 一部夜間収集地区
野里、城東、東、水上、城乾、城北、城西、船場、高岡、荒川、手柄、城陽、飾磨、高浜、英賀保

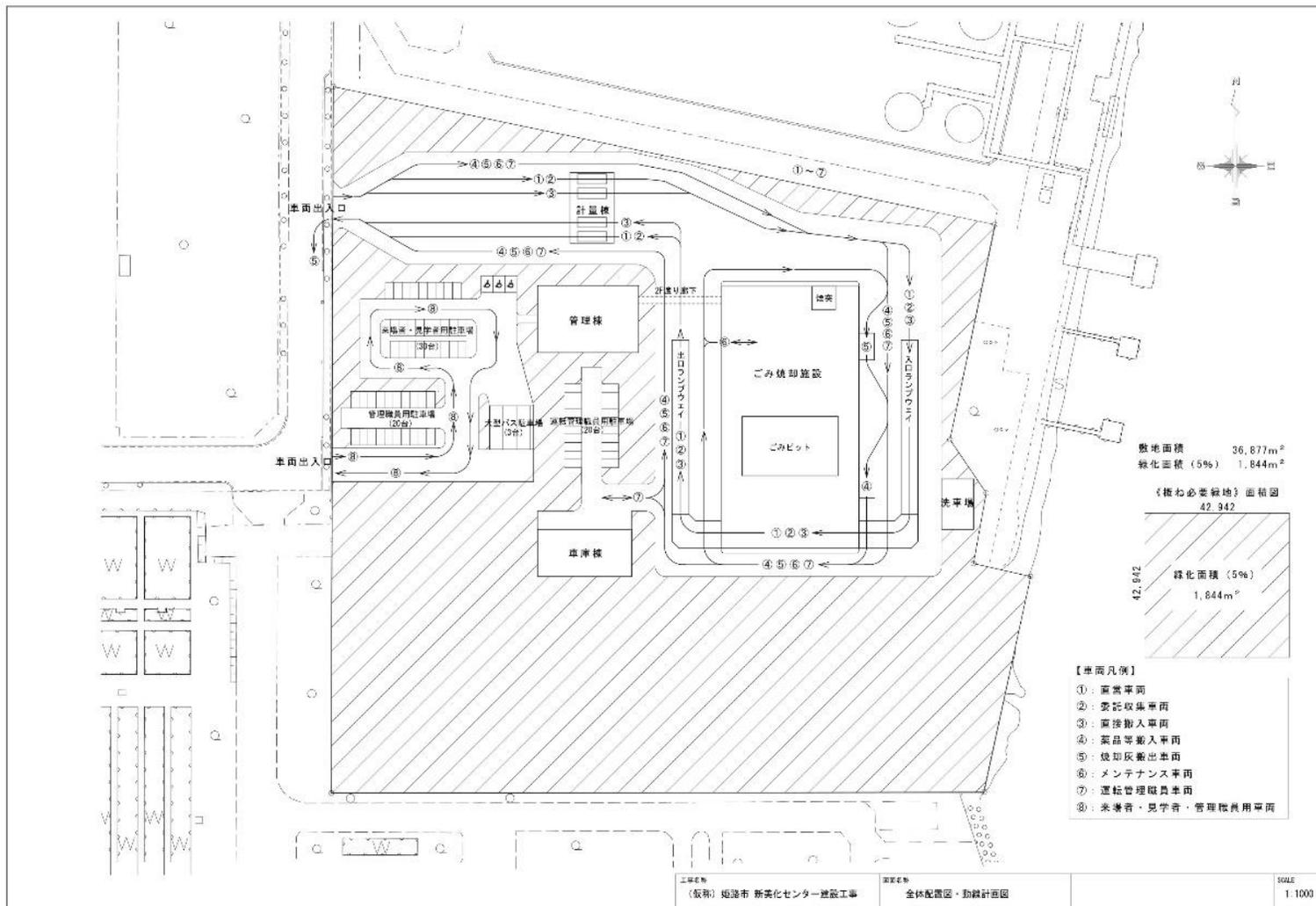
2 (4) 新美化センターの概要について_搬入車両台数の見込み

時間帯	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
家庭系可燃ごみ(夜間収集地区)搬入台数_①	1,371	1,373	1,370	880	39								
事業系可燃ごみ搬入台数×0.8_②	597	257	346	1,207	158	0	0	596	4,018	1,520	2,338	3,277	2,352
その他ごみ搬入台数_③	0	0	0	0	0	0	0	0	720	720	720	720	720
時間別搬入台数計 ①+②+③_④	1,968	1,630	1,716	2,087	197	0	0	596	4,738	2,240	3,058	3,997	3,072
1日平均搬入台数_④/360	5.5	4.5	4.8	5.8	0.5	0	0	1.7	13.2	6.2	8.5	11.1	8.5

↑ ↑
常時受入可とすることで分散化の対策が必要

時間帯	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	合計(台)	合計(t)
家庭系可燃ごみ(夜間収集地区)搬入台数_①										648	1481	7,162	13,051
事業系可燃ごみ搬入台数×0.8_②	1,985	3,076	1,748	158	2	4	3	6	10	534	957	25,149	34,738
その他ごみ搬入台数_③	720	720	720	720	0	0	0	0	0	0	0	6,480	648
時間別搬入台数計 ①+②+③_④	2,705	3,796	2,468	878	2	4	3	6	10	1,182	2,438	38,791	48,437
1日平均搬入台数_④/360	7.5	10.5	6.9	2.4	0	0	0	0	0	3.3	6.8	107.8	

2 (4) 新美化センターの概要について_配置図 (案) 等



※ 配置等は現時点でのイメージです。実際の配置等は事業者から提案を求めることとなります。

3 (1) 第3回地域連絡調整会議（現地意見交換）_主な意見（抜粋）

新美化センター建設予定地		
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・働きやすい工場に ・現地への道は課題 	<ul style="list-style-type: none"> ・災害ゴミ、粗大ごみの一時置場は必要と考える ・結構狭く感じた。場内での設備設置は無理と感じた
夢前川河口緑道・今在家排水路（飾磨339号線・飾磨335号線）		
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・緑道の拡張検討 ・河川を整備して河川道の検討 ・クリーク北の道の拡幅 ・浜国と南北道路の交差点が狭いのが気になる ・クリークの道の拡幅は賛成 ・夢前川沿いは高架にした方がいい ・緑道を第2搬入路として大改修すべし ・浜国と南北道路の交差点が狭いのが気になる ・堤防道路（土手）の高低差の改善 ・道路は2本必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・排水ポンプ場から日鉄構内道路間を高架にすれば設置可能ではないか ・夢前川土手沿いの拡幅、土手下の利便道路、クリーク東西道路の拡幅 ・南北通行量はそれほど多くないような気がする ・クリークを渡る橋の老朽化、その橋しか通らない環境を解消できるか ・河口緑道の幅を広げることでトラックがいっぱい通るが、250号に出るところで混雑しそう ・難点あることは理解するも、それを超えてなす価値を有するものと理解する ・クリーク張り出しは不安ながら臨海道以前に完成してしまえばよいと考える ・土手を下げる良いようだが、法律の縛りがあるようで ・送電線の地中化工事有。クリーク拡幅なら時期（臨海道路とのタイミング） ・クリーク周辺の拡幅は大変そう。河口緑道の方が作りやすいか
津田公園		
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・総合球技場の方向でお願いします ・木が多すぎ ・テニスコートの設置 ・林は不要と思う ・防災拠点を含めた設備の設置をお願いしたい ・スポーツ施設としてのリニューアルがよい ・木がうっそうとして防犯上よくない現状 	<ul style="list-style-type: none"> ・新たなふれあいセンターを作り、室内スポーツ、防災避難所、集会所として利用 ・体育館（防災時避難所）が必要である ・公園整備課のノウハウを集めて、近年のニーズに合った再整備案を提示してほしい ・防災センターを中心に町民の安らぐ公園としていただきたい ・水尾川沿の桜のみ残して、その中の樹木を伐採しては ・電気設備の充実 ・立派な公園楽しみです
その他		
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・今日の見学に基づいて全体会議を開催してはどうか ・いろいろお考えいただきありがとうございます 	<ul style="list-style-type: none"> ・机上の議論のみであったので、今回の現地調査で理解が深まった ・百聞は一見に如かず。ありがとうございました

3 (1) 第2回地域連絡調整会議のフリカエリ_次第

- 1 開会
- 2 報告
 - (1) 事業スケジュールの見直しについて
 - (2) 事業の進捗状況について
- 3 議題
 - (1) 前回の地域連絡調整会議のフリカエリ
 - (2) 新美化センターでの受入時間等について
 - (3) 新美化センター付帯施設について
 - (4) 関連整備事業について
 - (5) 地域活性化施策について
 - (6) 地域環境整備事業について

★ 前回の会議及び現地意見交換の内容等で、確認したいこと、市に伝えておきたいことはないか？

3 (2) 新美化センターの運営に関することについて_受入時間等 (案)

<新美化センターでの受入時間等について (案) >

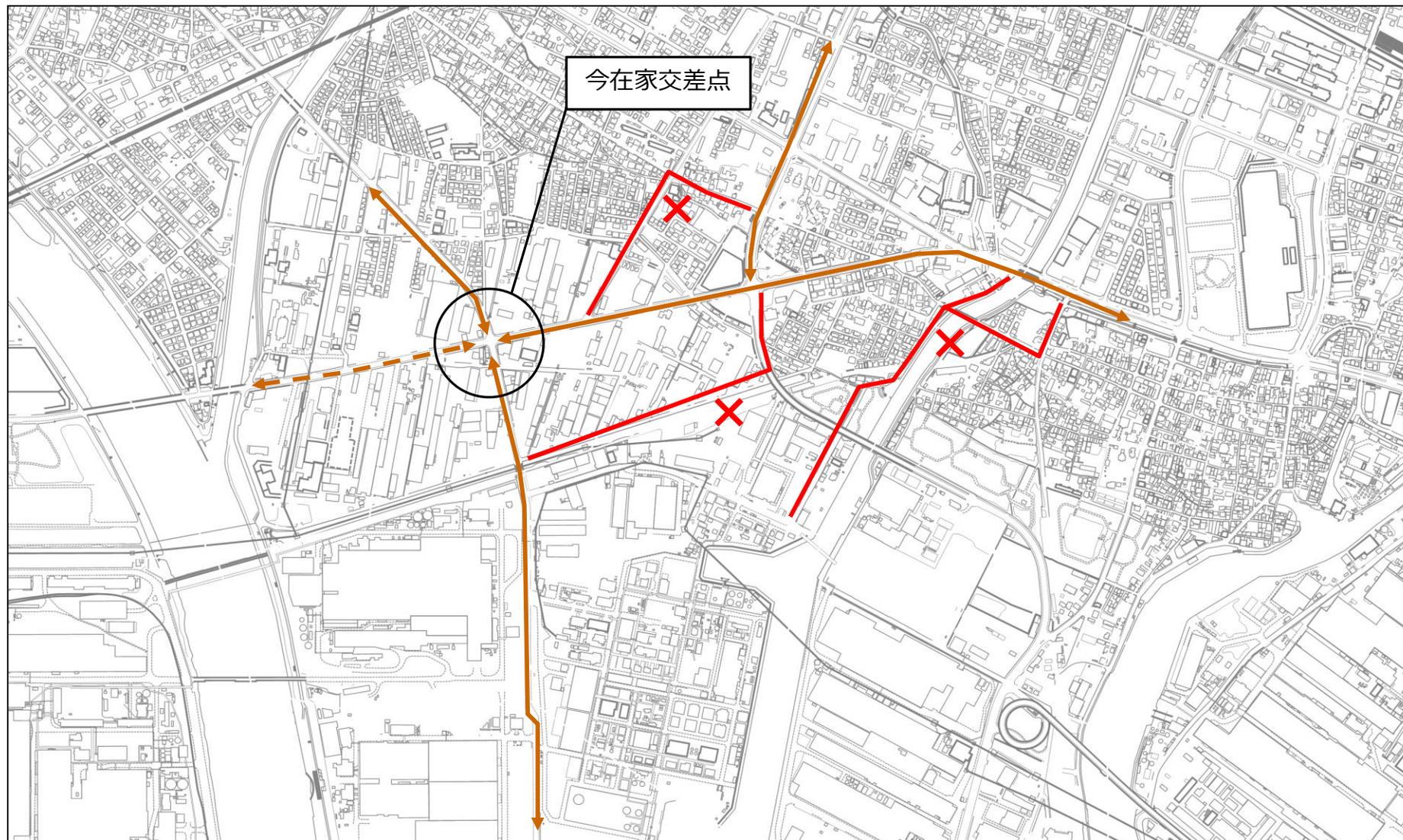
施設名	休場日	受入時間	備考
エコパークあぼし	日曜日、12/31~1/3	午前8時~午後5時	
市川美化センター	日曜日、1/1~1/3	午前8時~午後3時半 午後10時~午前4時半(夜間)	夜間は家庭系可燃ごみ(夜間地区)と事業系可燃ごみのみ
新美化センター (案)	1/1~1/3	24時間	その他ごみは 午前9時~午後5時

※家庭系可燃ごみは、夜間収集地区のみとするため、受付時間は、実績により22時~5時の対応受付とする。

※事業系可燃ごみは、受付を無人化・省人化することで、24時間・日曜日や夜間にも対応受付する。(車両の時間分散)

※その他ごみは、9時~17時に対応受付する。

3 (2) 新美化センターの運営に関することについて_搬入車両経路 (案)



- 搬入車両経路は、国道250号などの主要幹線を通り、今在家交差点を経由し、新美化センターへ搬入することとします。また、生活道路及び狭隘道路の通行はしません。
- 西側からのごみの搬入は、極力エコパークあぼしへの搬入を依頼します。

<避難所機能（案）について>

- ・ 管理棟または別棟にて大空間の研修室を整備
- ・ 大規模災害時には、焼却施設からの電力等を利用した指定避難所として機能
- ・ 通常時は、研修室として、見学者の受入学習機能や、地域団体の利用を想定
- ・ 研修室としての受入人数は、180人程度（小学校1学年分を想定）
- ・ 面積は、バレーボールコート1面分（15m×24m）程度
- ・ 避難所としての受入人数は、150～200人程度（施設内の他の諸室を含む）

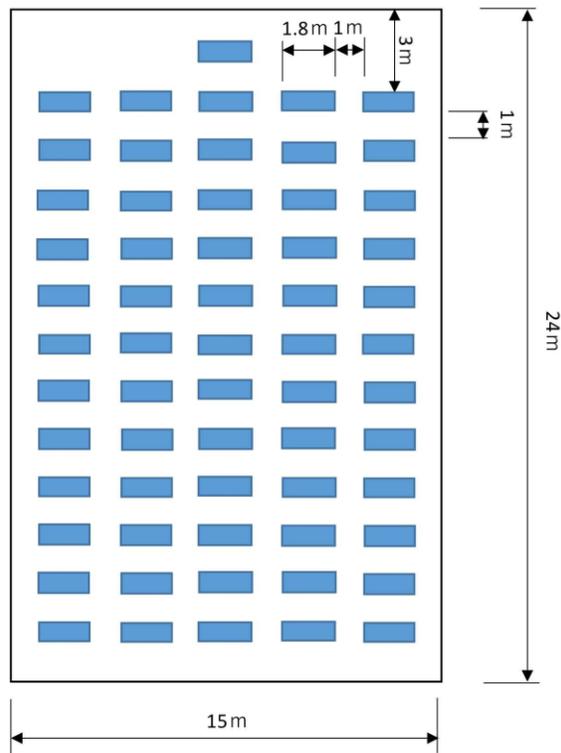
⇒ 施設内に求める機能として、要求水準書に記載

<余熱の利用について>

- ・ 自営線により隣接する下水道管理センターへ電力供給を検討中
- ・ 温水・蒸気などの利用について、周辺事業所と調整

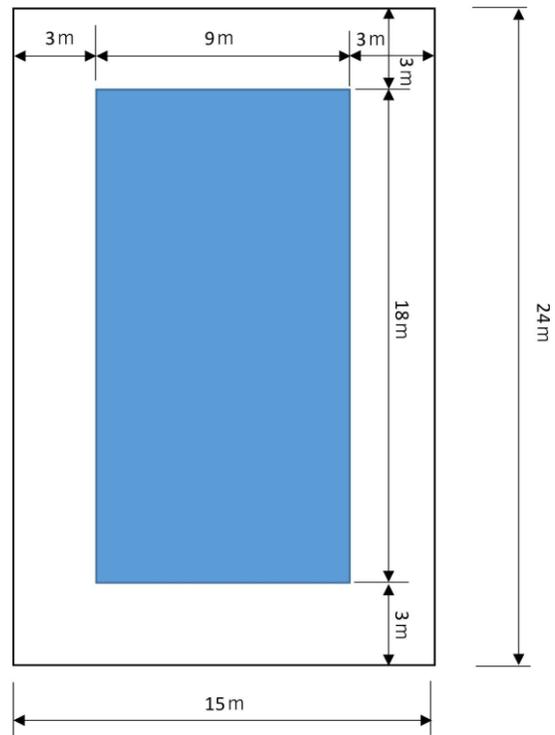
3 (3) 付帯施設等の検討について_付帯施設イメージ

会議室レイアウト図



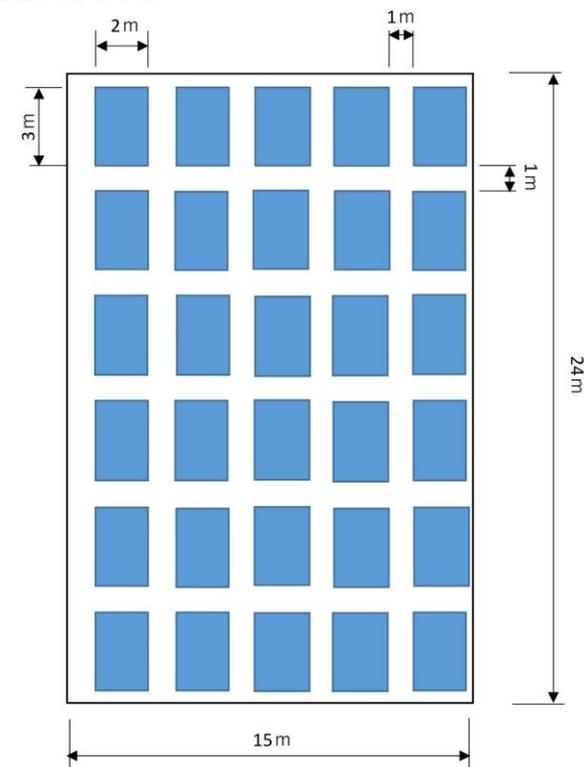
面積 $15\text{ m} \times 24\text{ m} = 360\text{ m}^2$
 収容人数 $5\text{ 列} \times 12\text{ 行} \times 3\text{ 人} = 180\text{ 人}$

バレーコートレイアウト図



面積 $15\text{ m} \times 24\text{ m} = 360\text{ m}^2$

避難所レイアウト図



面積 $15\text{ m} \times 24\text{ m} = 360\text{ m}^2$

段ボールパーティション

避難所等でのプライバシーを確保でき、様々な設置に対応

設置ベースと上部クリップで安定した設置。
 様々な設置に対応、T字連結も可能です。



品名	NDP-164009(9段セット)	NDP-164012(12段セット)
標準寸法(標準設置時)	W1600×D120×H1500mm	W1600×D120×H1500mm
標準寸法(非標準)	W1600×H1500mm×7段	W1600×H1500mm×12段
標準質量	11.0kg	14.0kg
材質	段ボール	段ボール
パッケージ寸法	W950×D100×H1500mm	W950×D120×H1500mm

段ボールパーティション 大人2名・子供2名用 30基

○夢前川河口緑道への道路整備

R6.12 姫路市建設局による現場確認

⇒ 現況確認する限りでは道路として整備することは非常に難しいと思われる

堤体の計画断面等を確認したうえで、今後、市建設局、河川管理者と協議する方針

○今在家排水路沿いの道路拡幅

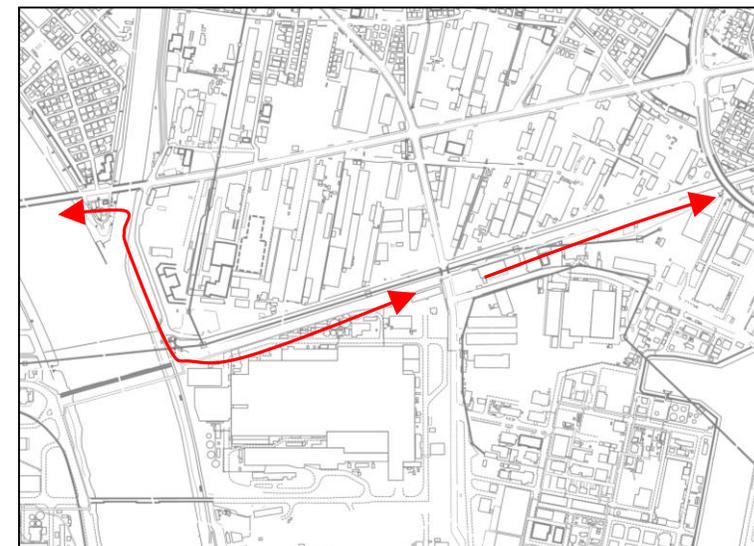
- ・播磨臨海道路への影響が今の段階では未定

- ・道路整備の目的が不明瞭

容易に東側に抜けることができると思案橋地区への交通量が増加する可能性がある

西側の国道との交差点に信号がないため、事故・交通渋滞の可能性があるので

- ・姫路市都市局（播磨臨海地域道路整備室）からの情報収集及び連携協議



○地域活性化の核として検討を進める場所

- ・ **津田公園**（東側）

⇒ 今後、津田地区と環境事業推進室で整備の内容等について協議

- ・ 市の内部調整は環境事業推進室が行い、建設局や他の部局と連携して進める
- ・ 連合自治会にて住民の意見を取りまとめ、地域連絡調整会議で報告
- ・ 具体的な地域の意見を聞きながら、地域連絡調整会議で要望事項について意見交換
- ・ 最終的な整備内容は、津田地区連合自治会と環境事業推進室で協議する

<周辺地域への地域環境整備事業について>

○自治会への既存の補助事業に一部上乗せ(案)

- ・対象地区 . . . 津田地区 + 英賀保・飾磨橋西・飾磨橋東 の一部
⇒新美化センターから一定の距離にある単位自治会とする など
今後、協議して決定していく
- ・補助期間 . . . 稼働開始から一定期間
- ・補助対象 . . . 既存の補助対象から協議して決定していく
- ・上乗せ割合 . . . 発電による削減効果等を試算したうえで、その一定割合を上限として、
今後、財政局・市民局等と協議する

3 (4) 事業実施までの今後の方向性について

○協定書（合意書）の締結

整備・運営事業の発注までに、津田地区連合自治会を相手方とした協定書（合意書）を締結したい

・協定書（合意書）の内容（素案）

- ①姫路市は、新美化センターの整備にあたり、津田公園の再整備を実施する（地域活性化施策）
- ②姫路市は、新美化センターの整備にあたり、津田地区を含む周辺地域の環境整備に努める（地域環境整備事業）
- ③姫路市は、国道250号の交通集中を緩和するため、都市計画道路等の整備推進に努める（関連整備事業）
- ④姫路市は、整備・運営事業の状況を報告するため、津田地区連合自治会と協議会を設立し、年1回以上開催する
- ⑤津田地区連合自治会は、姫路市が旧南部美化センターで新美化センターを整備することに合意する

⇒今後、地域連絡調整会議で具体的に意見交換したうえで、詳細な内容や表現を決定し、市の経営会議に諮ったうえで協定書（合意書）を締結したい・・・ 目標：令和7年12月頃